取扱説明書	PFS-AT177シリーズ

ご使用になる前によくお読みください。

ビデオメモ取扱説明書

PFS-AT177W

最初にご確認ください

セット内容
- ●ビデオメモ本体 ………………………… 1台
- ●USBケーブル ………………………… 1本
- ●取扱説明書（本書） …………………… 1部

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

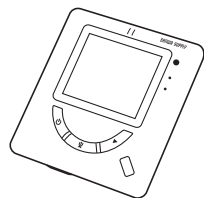
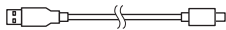
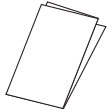
本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

1.目次

■本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合がございます。
■本書内の製品製図・イラストは、実際と多少異なりますが、ご了承ください。

2.はじめに

このたびは、ビデオメモ「**PFS-AT177**シリーズ」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前にパッケージに入っているセット内容をお確かめください。
製品内容は以下の通りです。

①ビデオメモ本体

②USBケーブル

③取扱説明書（本書）

3.安全にお使いいただくためのご注意（必ずお守りください）

■警告：下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- ●ご自身で修理、分解、改造はしないでください。
- ●内部に異物を入れないでください。
- ●雷が鳴りだしたら、本製品に触れないでください。
- ●水などの液体に濡らさないでください。
- ●歩行中や、車の運転中などに使用しないでください。
- ●小さなお子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- ●風呂場、シャワー室など湿気や水分のある場所で使用しないでください。
- ●本製品の上にものを置かないでください。
- ●静電気の発生する場所で使用しないでください。
- ●ひざの上など皮膚に触れる場所に長時間置かないでください。低温やけどの恐れがあります。

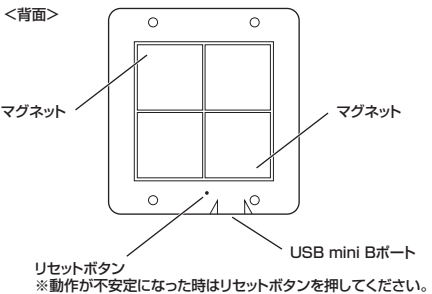
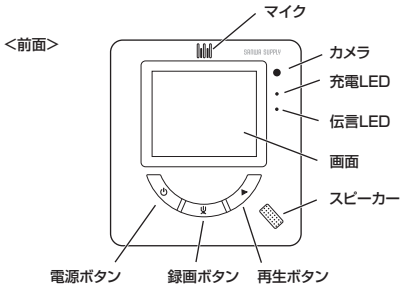
<故障や異常な現象が起きた場合>
- ●煙が出たり変なにおいがした時は、すぐにケーブルを取外して、ご使用をおやめください。
- ●内部に水や異物が入った時は、ケーブルを取外して、ご使用をおやめください。
- ●ケーブルが痛んだり発熱している時は、すぐに電源を切り、冷めるのを待ってからケーブルを取外して、ご使用をおやめください。

■注意：下記の事項を守らないと障害、事故や物的損害が発生することがあります。

- ●ケーブルの取付け・取外しや本体の操作は慎重に行ってください。
- ●本体・ケーブルに無理な力や衝撃を与えないでください。
- ●直射日光があたる場所や、ストーブのそばなど高温になる場所で保管・設置しないでください。
- ●湿気の多い場所、油煙のある場所、ホコリの多い場所で保管・設置しないでください。
- ●本体がカーテンなどで覆われる場所や、じゅうたんや布団、ソファーなどの上で保管・設置しないでください。
- ●風通しの悪い場所や通常の生活環境と大きく異なる場所で保管・設置しないでください。
- ●磁気カードや磁気記録メディア、精密機器など磁気の影響を受けるものは本製品に近づけないでください。記録が消えたり壊れることがあります。
- ●お手入れの際は必ず電源を切ってください。またシンナー・ベンジン・ワックスなどは使用しないでください。

4.各部の名称

<前面>

<背面>

※動作が不安定になった時はリセットボタンを押してください。

5.本体の操作方法

■電源オン
- ●電源ボタンを約3秒長押しボタンを離すと、電源がオンになります。
- ●プレビューが表示され、録画スタンバイ状態になります。

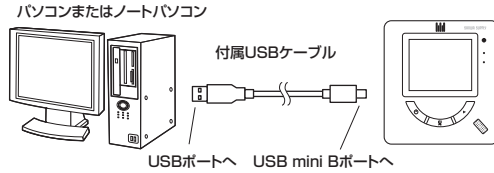
■電源オフ
- ●録画スタンバイ状態で電源ボタンを約3秒間長押しすると電源がオフになります。
- ●約1分間操作をしない場合は自動的に電源がオフになります。

■録画する
- ●録画スタンバイ状態で録画ボタンを押すと録画が開始されます。
- ●録画が開始されると画面の左上に赤丸が点滅し、最大約30秒録画できます。
- ●録画中にもう一度録画ボタンを押すと録画が停止します。
- ●録画を停止すると赤丸の点滅が消え、伝言LEDが点滅します。

※録画時間は最大約30秒です。
※録画できるのは1データのみです。新しい録画を行うと元のデータは消去されます。

■再生する
- ●録画スタンバイ状態で再生ボタンを押すと伝言が再生されます。
- ●再生中にもう一度再生ボタンを押すと停止します。

※伝言LEDの点滅は本製品の電源をオフにし、伝言を再生した後に消えます。
※録画した後に電源がオンの状態では伝言を再生しても伝言LEDは消えません。

6.パソコンとの接続

<パソコンとの接続>
- ●付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。

※ビデオメモの電源をオフにしてから接続してください。
※パソコン本体のUSBポートなど電力の供給できるポートに接続してください。

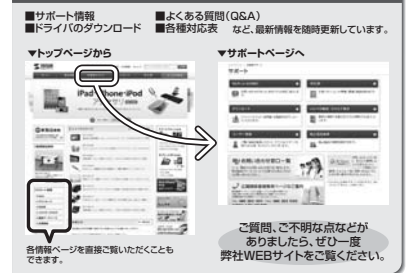
- ●自動的にドライバがインストールされて認識され、充電が始まります。
- ●充電LEDが赤色に点灯します。

※充電は約3時間で完了します。充電が完了すると充電LEDは消えます。
※1回の充電で約100回使用できます。

<パソコンで伝言を再生>
- ●対象のリムーバブルディスクを開き「DCIM」フォルダの中にある「100DSCIM」の中のaviファイルをダブルクリックしてください、再生が開始されます。

<パソコンからの取外し>
- ●タスクバーから「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」を取外します。
- ●最後にUSBケーブルを取外します。

仕様

項目	内容
画面サイズ	1.77型
画面解像度	160×128
動画サイズ	320×240（最大18fps）
動画記録方式	M-JPEG（AVI）
最大録画時間	約30秒
センサー	30万画素　CMOSセンサー
スピーカー	0.3W
連続使用回数	約100回
充電時間	約3時間
電源	内蔵リチウムイオン電池（USB充電）
対応OS	Windows 7・Vista・XP
対応機種	各社DOS/Vパソコン、NEC PC-98NXシリーズ ※USBポート（Aコネクタ）を装備し、1つ以上の空きがあること。
インターフェイス	USB Ver.2.0準拠
サイズ・重量	W63×H11×D68mm（突起部を除く）・約41g（本体のみ）
付属品	USBケーブル（約70cm）

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社　2012.3現在

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1　TEL.086-223-3311　FAX.086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8　TEL.03-5763-0011　FAX.03-5763-0033
札幌営業所／〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌　TEL.011-611-3450　FAX.011-716-8990
仙台営業所／〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル　TEL.022-257-4638　FAX.022-257-4633
名古屋営業所／〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル　TEL.052-453-2031　FAX.052-453-2033
大阪営業所／〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル　TEL.06-6395-5310　FAX.06-6395-5315
福岡営業所／〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル　TEL.092-471-6721　FAX.092-471-8078

12/03/KTDaNo

保証書

サンワサプライ株式会社

品番	PFS-AT177シリーズ	シリアルナンバー	
お客様	お名前		
	ご住所 〒	TEL	
販売店	販売店名・住所	TEL	
		担当者名	
保証期間	6ヶ月	お買い上げ年月日	年　月　日

1.保証期間内に正常な状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2. 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
（1）保証書をご提示いただけない場合。
（2）所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（3）故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
（4）故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
（5）天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。